

◆保育サロン◆

7月1日(土)の保育サロンには、大人21名、子ども27名と、たくさんの方にご参加いただきました。卒園後の生活や、保育園で養う力などについてのお話を聞き、充実した時間となりました。ご参加いただいた方、ありがとうございました。今回来られなかった方も、またこういう機会を設けたいと思いますので、ぜひご参加ください。

今回の内容を下にまとめました。

☆小学校ってどんなところ？

- **同じ小学校の子がいない(少ない)みたいだけど**
→一か月くらいで友だちはできたし、学童やトワイライトの友だちも増える。
- **一人で学校まで歩いて行けるの？**
→思ったよりちゃんと帰ってくるけど、道草を食うこともある。
GPSを持たせている。
- **放課って何？**
→授業と授業の間の休み時間のこと。この地方では放課というが、方言らしいです。
- **どんな行事があるの？**
→入学してすぐ運動会があった。授業参観もあった。最近はプールが始まっている。
1年生のプールは、遊びみたいな感じ。
- **和式トイレは大丈夫？**
→最近のリフォームが進んでいて、洋式トイレも増えているので和式に慣れていなくても問題はない。
- **食べ物の好き嫌いがあるけど大丈夫？**
→残しても怒られるようなことは最近はないようです。
- **牛乳を飲めるようにしておかないといけないって本当？**
→残してもよい。友だちの手前、家では飲まないけど学校では飲むという子も。
- **学童はどんなところ？(学童保育)**
→宿題をやる時間もある。親が活動することが多い。見学は、1月ごろに説明会があるので 行ってみるのもよい。学童まつりがあるときに覗いてみるのもいいです。
- **トワイライトって何？(トワイライトスクール)**
→学校の中にある。色んな講座とかがありって楽しめる。児童館のような感じ。
宿題の時間もあるけど、やりきれなかったときは家です。

•宿題って、どうやってみればいいの？

→宿題や、学校の支度などは、一年かかると思った方がいい。

→宿題を出さない先生もいる。先生によるのかもしれない。

•小1の壁ってよく言われるけど…

→子どもは思ったより壁を感じていないようだったが、親が子どもの学校生活になれるのが苦労した。親にとっての壁なのだと感じた。

→保育園は中が見えるけど、学校は親には中が見えない。学校の様子はこどもに聞くしかない。笑って帰って来たら大丈夫なんだと思うようにしている。

•その他

→上の子が通った保育園では、上靴を履いて生活する練習、椅子に10分～15分座っている練習、ハンカチを携帯する練習、漢字の練習などをしていた。

→保育園と学校の違いといえば、夏休みなどの長期休暇がある。過ごし方を考えないといけない。

→学校の心配はあるけど、もう一つ、友だち関係の心配が出てくる。放課後に遊ぶ友だちによってはなかなか帰ってこないということもあったりする。その都度話をしている。

☆とくしげ太陽保育園ってひとりひとりを大切にする保育園だけど、小学校に行ったときに困らないの？

→とくしげ太陽は、ひとりひとりに手厚く、自由にさせてもらっている。

•授業中座ってられるか心配。保育園で練習しておかなくてもいいの？

→授業参観の時に見たけど、わりとちゃんと座っていた。

•字の練習はした方がいい？

→字はあまりかけなかったけど大丈夫だった。

《卒園された方へ質問》

•とくしげ太陽の思い出

→3年生(女子)のママより。

そらぐみのときに女の子4人でけんかした時があって、かな先生が担任だったのだけど、みんなの意見を聞いてくれて、そこで考えさせるようにしていた。そういう経験から自分で考える力がついたと思う。とくしげ太陽では、子どもがどう考えているかを大事にして保育をされていることが、3年生になっても生きていると思う。特に女子は、友だち関係で色々あるけど、保育園で揉

まれたおかげで自立していると感じる。

→3年生(男子)のママより。

男の子は友だち関係でのめごとより、後ろからバン!とやられたりすることとかがある。

・在園の方より

○保育園の先生たちはみんな優しい。もっと怒ってほしい。

《ご参加者アンケート》

☆小学校入学前の方々より

- ・他の小学校の話も聞いてよかったです。同じクラスのママさんともふだん会うことが少なく、話す機会もあまり少なかったので、今日話すことができうれしかったです。
- ・学童やトワイライトの様子が分かり、とてもためになりました。ありがとうございました。
- ・同じ学校に行く子が少ないことを心配していましたが、しばらく行きたがらなかったことを聞き、大丈夫と聞くより心の準備が出来そうだなと思いました。
- ・今日はとても良い話が聞けました。
- ・保育園に入所させることにすこし不安があったのですが、他の人の話が聞いて良かったです。子どものペースで過ごしてもらえればと思いました。
- ・他の保護者の皆さんが考えていることや困っていることなどを実際に聴けたことが大変良かったです。
- ・小学校での生活の様子をすこしきけて参考になりました。今までは預け先(学童なのかトワイライトなのか)を決めれば問題ないと思っていましたが、お友達との関係など他にもいろいろ心配事があるなあと…。自主性を生かして保育していただいでのびのびさせてもらっていることが当たり前ではないと再認識しました…。
- ・他の保護者の方と交流をはかる機会がこれまであまりなかったので、参加者がおおくて嬉しかったです。子どもたちも楽しそうでした。
- ・普段、小学校のことなど考えること少なかったので、少しイメージできる機会になりました。学童やトワイライトについても知る、考えることのできる良い機会になりました。
- ・小学校入学後の漠然とした不安があったので、話が聞いて大丈夫そう…かな?と思うことが出来、よかったです。保護者同士で自由に話す時間なんかも取っていただけるともっと有意義かなと思いました。おかしもごちそう様でした。
- ・今日はいろんな人の話が聞いてよかったです。

- 普段なかなか聞けない小学校、学童、トワの情報がいろいろ聞けてすごくためになりました。実際に小学校に行っているお子さんがいる親御さんのお話が聞けるのは本当にありがたいです。定期的にこのような機会があると嬉しいです。
- 仕事上、トワイライトや学童を理由することになると思うので、詳しい話を聞けてよかったです。
- まだ小学校は先の話のように思っていたのですが、意外にすぐ準備などをする時期になるのかなと感じ、そのために必要な情報を早めに知れてとても参考になりました。いろいろと環境の変化で子供が大変なこともあるかと思いますが、この園で逆境にうまく対応する力をつけていただいているんだなと感じました。ありがとうございました。

☆小学生がいらっしゃる方

- 他の学校の様子も知れたり、色々な話を伺うことができよかったです。久しぶりに集まって顔を見ながら話ができ楽しめました。たくさんのお菓子をご用意いただき、ありがとうございました。
- 小学校への不安を聞き、同じことを思っていたなとなつかしい気持ちになりました。1人目と2人目とで、大丈夫かなと思うところは変わりないですが、今は保育園で楽しく過ごしてくれればと思います。
- 小学校一年生の時、不安だったこと、思い出しました。子どもが三年生になった今とくしげ太陽で経験したことが生かされていることを実感しております。うまく伝えられたか分かりませんが、少しでも他の方々にシェアできていたらよかったですと思います。
- 久しぶりに保育園に来てとても楽しかったです。少人数で自由な保育園から小学校に行って困ることはとくにありませんでした。子どもは思ったより順応性が高いので、保育園の間に思いきりのびのびできる環境にいられてよかったです。
- 去年年長時にこのような機会に参加しなかった自分に少し後悔です。やっぱり小学校へ上がることに子供も大人も不安はたくさんあるのでこれからもこの様に先輩の親子さんにお話を聞けることは大事だなと思いました。
言い忘れちゃったのですが、小1の壁でうちの子は緊張しいなこともあり、学校へ行きたくない、おなかが痛いと言いだし、私も小学校へ行かせなきゃ、仕事もあるしと精神的な壁もありました。
- 今日はありがとうございました。久しぶりにたくさん保護者さんとお話できてうれしかったです。異年齢のお母さん方に会えるのはありがたいです。同じ悩みをみなさん持っているなと実感しました。とくしげ太陽保育園でつちかったチカラで小学校は大丈夫ですよ、とみなさんに伝わるといいなと思います。

以上

★とくしげ太陽保育園では、意図的に字の練習をしたり、座ってられる練習をするより、目に見えない力(非認知能力)を育てること大事にしています。特に、自分で考えて行動することができるような力をつけてほしいと思って保育をしています。

自分で考えて行動する力は、誰かに言われて動くのでは身につきません。大人が「こうしなさい」と指示するのではなく、「どうしたの?」「どうしたいの?」ということもいつも尋ね、子どもが自分で意志を表せるようにしています。これは0歳児でも5歳児でも同じです。こうやって自分を受け入れられた子は、人の話を聞けるようになっていきます。人の話をじっくり聞ける子は、自分のことも話せるというように、よい循環が生まれます。

また、じっと座ってられるかどうかについては、その子の集中力の問題だけではなく、体の芯の通ったバランスのよい体づくりが大切だと言われています。これはやはり、頭や体をたくさん使って遊ぶことで養われます。

つまり、保育園で、自分はどうする?という選択を繰り返し、時には友だちとぶつかり合い、そしてたくさん遊ぶという経験から、この先の生きる力をつけていくのです。

今回の保育サロンでは、とくしげ太陽保育園を卒園されたお子さんたちが、自分で考え、困難を乗り越えていかれていることを伺って、私たちが目指していることが実証されていたことも確認できたことがよかったと思っています。